

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 華陽フロンティア高等学校 学校運営協議会 (第3回)
- 2 開催日時 令和4年2月18日(金)までに書面評決書を全委員より回収
- 3 開催場所 書面開催
- 4 参加者

会長	安田 和夫	岐阜聖徳学園大学教育学部 教授
委員	臼井 悟	鶉自治会連合会 会長
	松野 恵	本校PTA 会長
	廣瀬 富久夫	本校同窓会長
	田内 恵美	本校校友会 会長
	前田 貴子	地域創生キャリアプランナー
	山口 永真	本校卒業生
	南谷 東子	人権擁護委員
学校側	増田 智至	校長
	桑原 聡	副校長
	大野 仁史	事務部長
	川瀬 隆	教頭(定時制課程)
	堀 英男	教頭(通信制課程)
	山村 奈美子	教務主任(定時制課程)
	野田 潤哉	生徒指導部長(定時制課程)
	高橋 睦志	進路指導部長(定時制課程)
	小久江 貴子	教務主任(通信制課程)
	渡邊 友也	生徒指導部長(通信制課程)
	後藤 尋史	進路・渉外部長(通信制課程)

5 会議の概要(協議事項)

(1) スクール・ポリシー(案)について

前回の学校運営協議会で概ね決定していたが、アドミッション・ポリシーについて、対象となる人を表現する文言について、「～生徒」と「～人」のどちらがより適切なのかについて協議した。

意見1: 「～生徒」と表現することに反対ではないが、本校の場合、多様な学習歴を持つ人が受検するので、「～人」と表記したほうが本校らしいのではないかと。

意見2: 受検生の多くは中学生である。従って「～生徒」の方がよい。

意見3：他校が「～生徒」となっているようなので、あえて違う表現にすると少し違和感があるかもしれない。どちらの表現でも本質的には同じなので、他校と同じ「～生徒」でよいのではないか。

意見4：入学を希望する人にとってわかりやすいことが大切である。「～生徒」でよい。

(2) 学校運営協議会等に関する意見等

意見1：今年度、定時制の授業参観ができてとてもよかった。生徒の様子や先生方の取組がよくわかった。来年度も計画してほしい。

意見2：生徒たちの活動を見る機会をぜひ作ってほしい。

意見3：1年次から将来を考える取組を行うとよい。入学時から将来を考える環境を整えることで、就職や進学に関する活動の幅を広げることができる。

意見4：コロナ禍の中、どの生徒も不安を抱え毎日過ごしている。教員が生徒一人一人に寄り添い不安を取り除いてほしい。

6 会議のまとめ

- ・決定したスクール・ポリシーに基づいて本校の教育活動を構成する。
- ・各委員から、本年度の学校運営等の振り返りをもとにした来年度の学校運営への意見を得られた。今年度の議論を踏まえ、来年度の協議事項等について検討していきたい。